



みんなで考え、みんなでつくる  
ないものはみんなでカタチに

地域の支え合いのしくみを

# 生活支援コーディネーター がお手伝いします

住みなれた地域で自分らしく暮らし続けるためには、  
住まい、医療、介護、介護予防、生活支援が一体的な暮らしを  
つくることが必要です。地域の見守りや居場所づくり、買い物支援など、  
地域の支え合いをみんなで考え、みんなでつくることが求められています。

## 地域の社会資源や 困りごとの把握・提供

地域の社会資源や困りごとを把握し、適切に必要なとしている方へ、  
広報紙や報告書、協議体、ホームページなどを活用し、情報提供の  
支援をしています。



▲話し合いの場での情報共有（地域支援）



▲地域の情報が必要な方への個別支援

## 居場所づくりや 社会参加の支援

公民館や公会堂、商業施設、お寺  
などを活用した居場所づくりや地  
域のつながりづくりを目的とした  
取り組みなどを支援しています。



▲農業で多世代交流を行う取り組み



▲茶話会や体操などのサロン活動

## 住民同士の支え合い 活動支援

見守りや買い物支援など、住民や  
企業、関係機関と協力し、地域の  
課題を解決する支え合い活動（生  
活支援）が行えるように活動を支  
援しています。



▲住民による買い物支援の取り組み



▲企業と連携、移動販売車の取り組み

※江南市社会福祉協議会は、江南市より委託を受け、平成29年4月から生活支援体制整備事業における「生活支援コーディネーター」を配置しています

地域の暮らしに関する困りごと、地域の支え合い活動や居場所づくりなどについて、

▼ まずはお気軽にご相談ください。担当エリアに応じてコーディネーターが相談対応します

